⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪特許出願公開

⑩ 公開特許公報 (A)

昭57—31980

⑤Int. Cl.³ C 09 K 5/00 識別記号

庁内整理番号 2104-4H ④公開 昭和57年(1982) 2月20日

発明の数 1 審査請求 有

(全 2 頁)

匈発熱体

21)特

願 昭55—108571

②出 願 昭55(1980)8月4日

⑫発 明 者 西川清志

神戸市生田区京町七九番地日本 ビルナガオカ株式会社内 ⑫発 明 者 玉田典明

神戸市生田区京町七九番地日本 ビルナガオカ株式会社内

神戸市生田区京町七九番地

⑪出 願 人 日本ビルナガオカ株式会社

個代 理 人 弁理士 東耕龍男

明 細 書

1. 発明の名称

発 熱 体

- 2. 特許請求の範囲
 - (1) 鉄粉と、Nacl 或はKol、又は塩化第2鉄の水溶液を吸収せしめた活性炭、木粉、珪藻土、タルク、ベンナイト等の吸水性粉末とを混合した発熱体において、更にこれに0.01%~0.5%の可性ソーダを加えた発熱混合粉を空気遮断袋内に内蔵せしめたことを特徴とする発熱体。
 - (2) 可性 ソータ に代えて 0.0 1 多 ~ 0.5 多の可性 カリを 加えたこと を特徴とする 特許請求の 範囲 第一項記載の 発熱体。
- 3. 発明の詳細な説明

本発明は袋体内に鉄粉の酸化作用により発熱する発熱組成物を内蔵せしめた発熱体に関する。 従来、一定時間放熱効果を有する発熱体として、例えば鉄粉とNa。4 の水溶液を吸収せる活性炭、木粉を混合した発熱混合粉の適量を通気 性の袋体内に吸収したものは公知であるが、これを空気 遮断用外袋に収納し、長期に保存すると、水素等のガスを発生し、外袋が膨れ、甚だしい時は 破裂することもある欠点を有していた。

本発明は斯かる欠点を除去し、ガスの発生を 防止し、鉄 粉の安定性を増し、長期保存に耐え 得る発熱体を提供する目的で発明されたもので ある。

以下実施例について述べると、

実施例 1.

図面に示す如く通気性を有する袋体1の内部に鉄粉:40grと、Nace:2gr、NaOH:0.1grの水溶液10mlを木粉:10gr、活性炭:4gr に吸収せしめて粉末としたものとを混合し、発熱混合粉2としたものを収納する。更にその外側を空気遮断性を有する合成樹脂フィルム製の外袋3にて密封する。

実験結果A

4 5 ℃に調整された恆温 箱に保存し、14日 を経過後もガスの発生及び発熱性能に変化は認 められなかつた。

実験結果B

25℃に調整された恆温箱に保存し、120 日を経過後もガスの発生及び発熱性能に変化が 認められなかつた。

実施例 2.

図面に示す如く通気性を有する袋体1の内部に鉄粉3 0gr と、Nacl: 1gr、NaOH:
・0.0 5grの水溶液10 ml を活性炭15gr に吸収せしめたら粉末を混合し、発熱混合粉2としたものを収納する。更にその外側を空気遮断性を有する合成樹脂フィルム製の外袋3にて密封する。

実験結果A

4 5 ℃ に調整された恆温箱に保存し、1 4 日 -- を経過後 もガスの発生及び発熱性能に変化は認められなかつた。

実験結果B

25 ℃に調整された恆温箱に保存し、120 日を経過後もガスの発生及び発熱性能に変化が 認められなかつた。

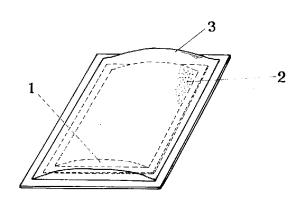
級上の如く、本発明は可性ソークを加えることにより、ガスの発生を防止し、永く品質の安定したものを得られる効果を有する発明である。 猶、可性ソータに代えて同効品である可性カリを加えてもほぼ同一の効果を期待出来るものである。

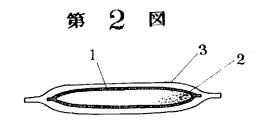
4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の実施の一例を示す斜面図。 第 2 図は第 1 図の A — A 線 上の縦断面図である。 1 ・・・袋体、2 ・・・発熱 混合 粉、3・・・外袋

> 特許出願人 ナガオカ株式会社 代理人 東 耕 龍 男

第 1 図





PAT-NO: JP357031980A DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 57031980 A

TITLE: HEAT-GENERATING MATERIAL

PUBN-DATE: February 20, 1982

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

NISHIKAWA, KIYOSHI TAMADA, NORIAKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

NIPPON BIRU NAGAOKA KK N/A

APPL-NO: JP55108571 **APPL-DATE:** August 4, 1980

INT-CL (IPC): C09K005/00

US-CL-CURRENT: 44/606, 44/607, 126/263.02

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a heat-generating material which prevents gas from being evolved, increases the stability of iron powder and is good for long-term storage, by placing a heat-generating mixed powder in an air-barrier bag, said mixed powder consisting of iron powder and a water absorbing powder contg. absorbed NaOH and NaCI.

CONSTITUTION: A heat-generating mixed powder 2 obtd. by mixing iron powder with a water absorbing powder such as activated carbon, charcoal, talc or bentonite, is placed within an air-permeable bag 1. The outside of the bag 1 is sealed by using an air-barrier bag 3. Said water absorbing powder is previously made to absorb an aq. soln. prepd. by adding 0.01~0.5% NaOH to NaCl, KCl or ferric chloride.

COPYRIGHT: (C)1982,JPO&Japio